



広報

スイーしょ

今夏より出荷はじまる

ハウス栽培のパイナップル

2015
10月号

No.497

世界自然遺産登録への歩み 第18回

奄美・琉球世界自然遺産候補地科学委員会開催

平成27年度第1回「奄美・琉球世界自然遺産候補地科学委員会」¹（委員長・土屋誠琉球大学名誉教授、委員14名）が9月7日、亀津のJA会館ホールで開催されました。同委員会が徳之島で開かれるのは初めてであり、翌8日は、島内で国立公園への指定が予定されている地域の現地視察も実施されました。

世界自然遺産登録の目標は平成30年

奄美・琉球の世界自然遺産登録への推薦に向けて、環境省と林野庁、鹿児島・沖縄の両県は科学委員会などを設置し、候補地に選定した奄美大島、徳之島、沖縄本島北部、西表島に関する自然遺産としての価値を示す推薦書や遺産価値を保全するための管理計画の策定作業を進めています。

その推薦書や管理計画に実行性を持たせる保護担保持置となるのが、国立公園への指定であり、関係機関が国立公園化の実務作業を進め、既に国立公園がある西表島では、地元関係者らとの調整が終了し、西表石垣国立公園区域の拡張に関する意見公募（パブリックコメント）を8月25日に開始しました。

一方、奄美大島と徳之島、沖縄本島では、国立公園の新設に向けて地権者らとの調整中のため、今月末をめどにしていた国連科学文化機関（ユネスコ）への推薦書の暫定版の提出が来年以降にずれ込むことになり、世界自然遺産登録への目標年を「平成30年以降」とすることが公表されました。



徳之島で初めて開かれた奄美・琉球世界自然遺産候補地科学委員会

自然遺産登録に向けた現状

世界自然遺産への登録目標年が1年遅れとなったことについて、環境省那覇自然環境事務所の西村学所長は報道機関等に対し「西表島は国有林と国有地が多いが、奄美大島、徳之島、沖縄本島北部は、住民生活の場と保護地域の場が近く民間の所有地もあることから、地元の方々との丁寧な調整が必要」とのコメントを発表しています。

その上で「関係者との合意形成を経て、国立公園のパブリックコメントと科学委員会での推薦書暫定版の提示をできるだけ早く行い、世界自然遺産登録の早期実現へつなげたい」と話しており、この期間中にそれぞれの地域で取り組むべき課題の多くを解決して行くことが重要です。

地域の理解と協力で世界自然遺産登録の実現を ～星野一昭氏講演会～

島内の3町で作る徳之島地区自然保護協議会主催による鹿児島大学特任教授・星野一昭氏²の講演会が9月6日、伊仙町の「ほーらい館」で開催され、住民と関係者ら約300名が熱心に聴講しました。

講演は「世界自然遺産登録の意義と地域社会の役割」各地の経験からわかったこと」と題し、世界遺産条約の仕組みや類型、自然遺産登録の条件、同遺産登録地域の登録までの経緯や現状の課題などスライドを用いて丁寧に説明。星野氏が環境省勤務中に関わった屋久島や知床、小笠原での自然遺産登録実現までの過程を紹介した上で、奄美・琉球の世界自然遺産登録へ向けて「暮らしと密接に関わる自

然を地元の人たちが理解し、一緒に遺産の価値を守っていくことが大事」と述べました。

当日は、会場入り口に徳之島の希少野生動植物や徳之島地区自然保護協議会の活動に関する写真の展示コーナーが設けられ、参加者らが興味深そうに鑑賞していました。なお、当日寄せられた質問に関しては、星野特任教授の回答を同協議会で取りまとめ、3町の公式ホームページで公開する予定です。



星野一昭特任教授の説明を真剣に聞く住民と関係者ら



展示写真やパンフレットを熱心に見る参加者ら

※注1…奄美・琉球世界自然遺産候補地科学委員会とは、世界自然遺産の正式推薦に向けて、有識者から科学的・専門的見地に基づく必要な助言をいただくため、環境省那覇自然環境事務所、林野庁九州森林管理局、鹿児島県、沖縄県が共同で設置しています。

※注2…鹿児島大学特任教授の星野一昭氏のプロフィールは、先月号の広報をご覧ください。

〔お問い合わせ先〕

徳之島町役場企画課 ☎ 82-1111 (内線222) 担当…遠藤

町内史跡巡り

第16回「手々集落」

〈豊穀神社・鬼の足跡石〉

本町最北部に位置する手々集落には、様々な伝承が残っています。集落を見降ろす小高い山は「カンギョウ（神川）グスク」と呼ばれる聖なる森で、同地に建つ豊穀神社の説明版には、「かつては神様が羽の生えた馬に乗ってやってくる場所でした」と記されています。

集落から森に通じる一本道を「神様道」と呼び、「木の枝一本たりとも損傷すれば、必ず天罰が下る」と言い伝えられてきたことで、住民はこの森を敬い守り続けてきました。

古くは、この森から流れ出る「カンギョウ」を始め、集落内の「オウングヨ」と「ショウジゴウ」の3つの川のそれぞれに祈願所を持ち祭祀を執り行い、五穀豊穡と一家の幸せをコウガミ様（川神様）に託していました。

れました。

さて、奄美群島には島々を創造し、島づくりをした女神が降臨したと伝えられる場所がありますが、手々集落にもそのような伝説の残る場所があります。集落北西部のサトウキビ畑の中に突如現れる巨石が「鬼の足跡石」で、石上には不思議な形の跡が残り、地元では古くからアマミコの足跡とする伝説が語り継がれてきました。

石の長さは4.5メートル、幅3メートルほどもあり、この地域一体を畑地帯総合整備事業の導入で整備した際は、巨大さゆえに手をつけられなかったと言われています。

羽の生えた馬に乗った神様がアマミコで、その際に舞い降りた場所がこの巨石の上だと想像するのもロマンがあるように感じます。

その後、昭和3年に豊

穀神社が建立されると、400年前余りに活躍した地元の英雄2名（掟大八目と弓の名手・政勝）、3つの川の祈願所に祭られていたコウガミ様が神社に合祀され、手々集落の守り神とさ



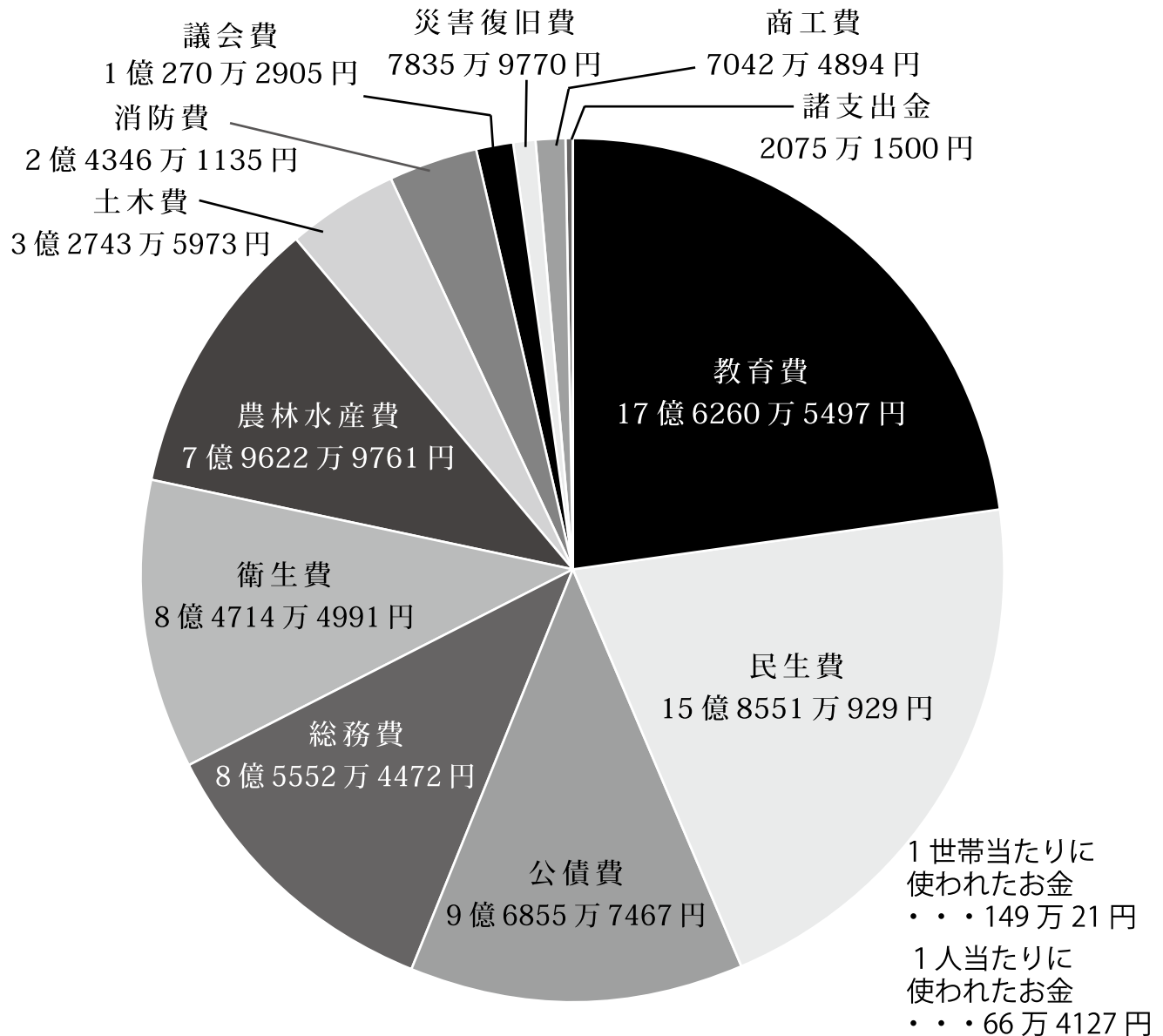
不思議な跡が残る「鬼の足跡石」

【お問い合わせ先】

町郷土資料館 ☎ 82-2908

平成 26 年度の決算が 9 月議会で認定されました。
 平成 26 年度は、一般会計で歳入合計 78 億 7819 万 766 円、歳出合計 76 億 5870 万 9294 円、差し引き額 2 億 1948 万 1472 円となりました。

歳出 76 億 5870 万 9294 円



【主な事業】

- ✳ 亀津中学校建設事業
11 億 951 万 3860 円
- ✳ 製氷貯氷施設塔工事事業
1 億 1689 万 5566 円
- ✳ 金見崎ソテツトンネル展望所整備事業
3221 万 9040 円

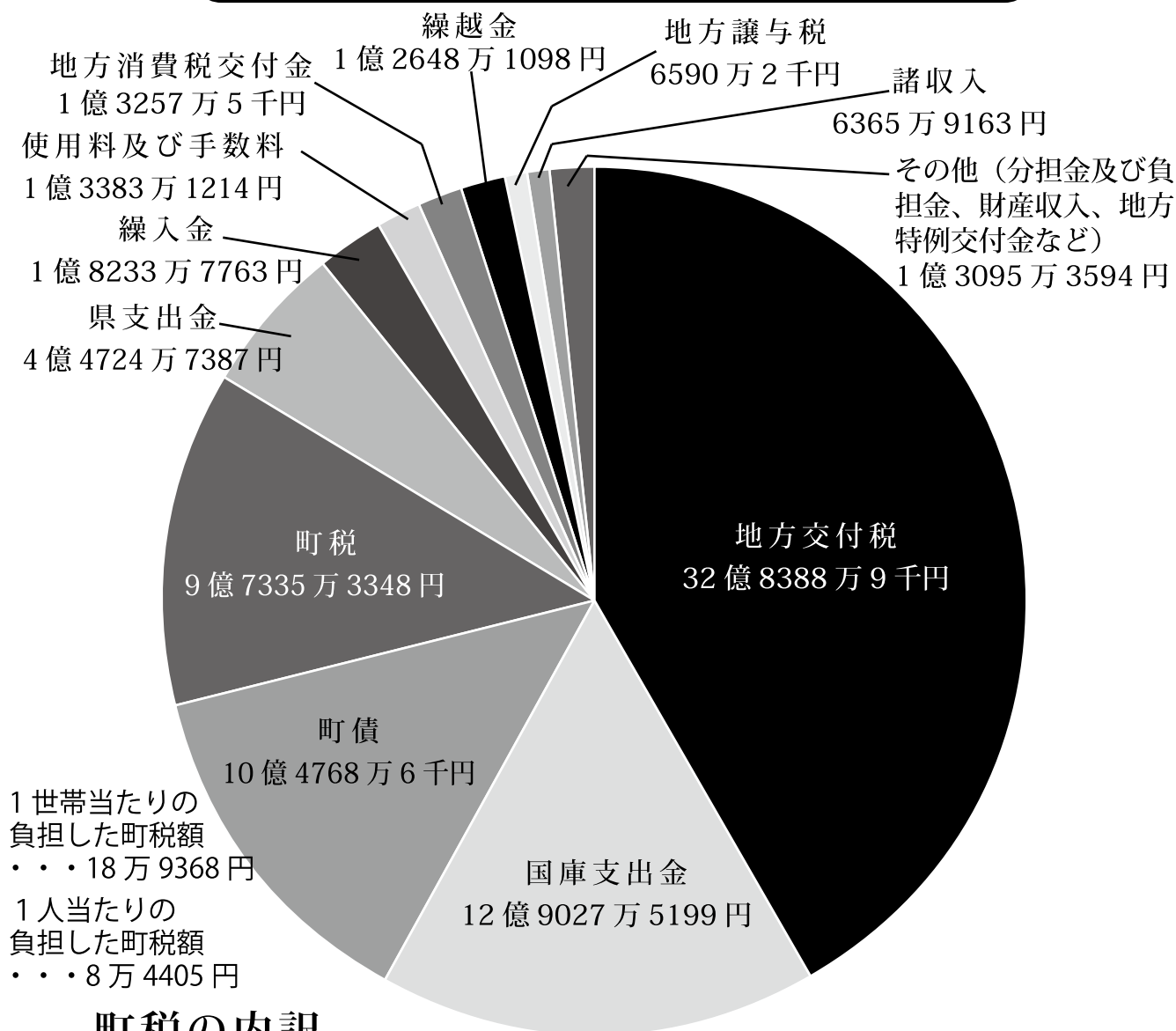


金見崎ソテツトンネル展望所

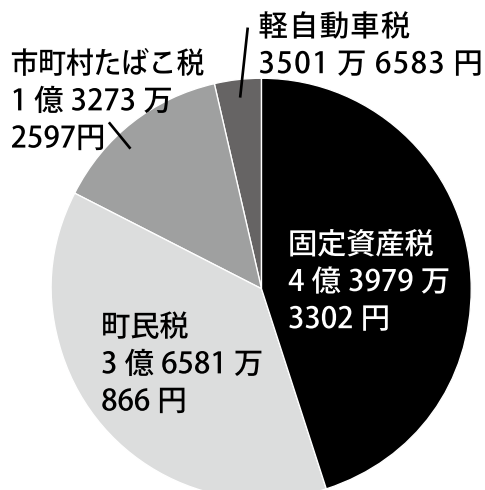
平成
26
年度

決算のあらまし

歳入 78億7819万766円



町税の内訳



区 分	歳 入	歳 出
国民健康保険事業	18億24万4936円	17億9607万3418円
簡易水道事業	5億9262万1997円	5億9036万8987円
農業集落排水事業	1723万1783円	1697万2633円
介護保険事業	11億945万7412円	11億93万6413円
公共下水道事業	3億1681万8530円	3億1638万4215円
地域包括支援センター事業	515万6791円	494万4932円
後期高齢者医療	1億1492万914円	1億1330万5870円
合 計	39億5645万2363円	39億3898万6468円

平成 26 年度決算における健全化判断比率・資金不足比率の公表について

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）」が平成 19 年 6 月に交付されました。これにより、各自治体が財政健全性に関する比率（「健全化判断比率」及び「資金不足比率」）を公表し、各比率が基準以上の場合には、議会の議決を経て、財政健全化計画等を作成し、財政の早期健全化や再生等を図ることとなります。

■徳之島町の平成 26 年度決算における「健全化判断比率」及び「資金不足比率」について

＜健全化判断比率＞

	平成 26 年度	平成 25 年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	—	15.00%	20.00%
連結実質赤字比率	—	—	20.00%	30.00%
実質公債費比率	13.2%	14.6%	25.00%	35.00%
将来負担比率	71.9%	70.9%	350%	

※ 黒字により、実質赤字比率及び連結実質赤字比率は算定されないため「—」を記載

○**実質赤字比率**・・・一般会計を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率。家計でいえば、年間の収入に対してどれだけ赤字となってしまったかを示します。

⇒ 一般会計等の実質収支は黒字であるため算定されていません。

○**連結実質赤字比率**・・・全会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率。家計でいえば、日常の生活費と学費の積立口座等の全ての出し入れを含めた赤字の割合を示します。

⇒ 全ての会計の実質収支は黒字であるため算定されていません。

○**実質公債費比率**・・・一般会計等が負担する地方債の元利償還金及び準元利金の標準財政規模に対する比率。家計でいえば、1 年間の収入に対する、借金の返済額の割合を示します。

⇒ 平成 26 年度は、前年度比△ 1. 4%と減少しています。減少した主な要因は、地方債の元利償還金(△ 102, 125 千円)の減少などによります。

○**将来負担比率**・・・一般会計が負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率。家計でいえば、1 年間の収入に対して、住宅ローン等の借金の返済や将来支払う事が確定している費用の割合を示します。

⇒ 平成 26 年度は、前年度比 1. 0%と増加しています。増加した主な要因は、公営企業債等繰入見込額（105, 086 千円）及び、地方債現在高（180, 036 千円）の増加などによります。

＜資金不足比率＞

会計名	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業特別会計（法適用）	—	20.0
簡易水道特別会計（法非適用）	—	
農業集落排水事業特別会計（法非適用）	—	
公共下水道事業特別会計（法非適用）	—	

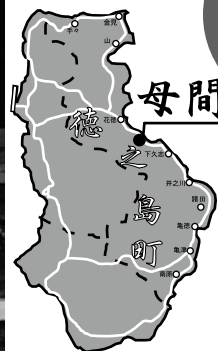
※資金不足比率が算定されないため、「—」を記載。なお、「法適用とは公営企業法の全部又は一部を摘要している事業をいい、「法非適用」とは、それ以外の事業を言います。

○**資金不足比率**・・・公営企業会計毎の資金不足額の事業規模に対する比率で、一般会計等の実質赤字比率にあたります。

⇒ 各会計とも黒字であるため算定されていません。

徳之島町の平成 26 年度決算における健全化判断比率及び資金不足比率は、いずれも早期健全化基準または経営健全化基準を下回っています。しかしながら今後は地方交付税の減少も予想されるため、町債の計画的発行、自主財源の確保、行政改革による経常経費の更なる削減を進めながら、町財政の健全化に努めてまいります。

きまいたりちゅ



■人口…927人
■世帯数…498戸
母間集落は徳之島の東の中央寄りに位置し、南北約4kmに渡って集落が連なる。



母間ちゅつきやい節祭り

母間4地区で形成される母間校区振興会が開催する地域の大切な祭り。母間の地区内で始まった小さな祭りは、年を重ねるごとに来場者が増え、大規模に。舞台上で繰り広げられる踊りの輪は、地元住民に加え招待客や観客で大きく広がり、夜の港を華やかに彩ります。

毎月1日、池間地区で行われている美化活動。和気あいあいと楽しんで清掃や雑草の除去、選定種や苗の植え付けを行っています。定期的に集まることで、地域内での情報交換や交流することができ、人の輪が広がっています。



四季折々の花で見る者を楽しませる
池間フラワークラブ

母間集落は、花時名・大当・反川・池間の4地区からなる、海と山に囲まれ、9本の河川が流れる水に恵まれた集落。集落の南西には美名田山や井之川岳を望み、東側には太平洋に向かい幅の広いリーフでできたなだらかな海岸が続きます。その海岸と一体となるように家々が連なり、海沿いの南北4kmにわたりに集落が形成されています。1816(文化13)年に「母間騒動」が起きたこの地は、トゥール墓や線刻画、花時名の銅山跡など多くの史跡が残し、古来の人々の息づかいを感じる歴史豊かな集落です。

行事ごとに深まる 母間の絆！



どんどん祭りのパレードで、カマや槍を手に「それいくぞー」などの掛け声で母間騒動を再現しました。一致団結を表現した行進は、ひととき見る者の目を引き、優勝に輝きました。

母間校区の年少少女で結成されている自主的な防災組織。規律訓練や海岸清掃、年末には児童たちが消防車に乗り火災予防の声かけを行います。年始には消防出初め式に参加し、年間を通じて積極的に活動を行っています。

元氣な母間っ子がみんなで参加！ 母間年少少女防火クラブ



徳之島町役場

× 武蔵野大学

8月6日から9月13日までの約一か月間、武蔵野大学から3年生8名、1年生計55名が滞在しておりました。3年生は、午前中徳之島町役場の企画課、地域営業課、観光連盟でインターシップを行わせて頂き、午後は徳之島のガイドブックを作成するための調査、視察を含めて一か月の滞在をしております。



1年生は、農業体験班とガイドブック作成のサポート班として、一週間おきに五組の班が滞在しておりました。

どんな島なのか、しっかりと役目を果たすことは出来るだろうか、不安と期待に胸を躍らせ成田空港を飛び立つてからあつという間に一か月が過ぎてしまいました。一か月の徳之島での暮らしを振り返ると、一番に思い出されるのは島民の方々の温かさでした。こんなにも人情に溢れた人が集まった場所这世界を探しても徳之島が一番だと思います。温かく見守って下さった皆様に、私たちが一か月の様な活動をしていたのか少しでも伝えられたらと思いますこのページを作成いたしました。

インターシップ
《企画課》

3年生8名のうち1名が徳之島町役場「企画課」でお世話になりました。インターシップ内容は、徳之島町役場での業務体験、奄美群島国定公園特別保護地区へ行き動植物の観察、第一回徳之島町世界自然遺産登録推進協議会の議事録作成、今読んでおられます広報の「徳之島町×武蔵野大学」ページを作成いたしました。実際に動植物に触れ、自然遺産登録候補地である自然の豊かさ、重みを身をもって感じる事が出来ました。



【井之川岳にて】

インターシップ
《地域営業課》

3年生8名のうち、4名の学生がお世話になりました。インターシップ内容は、徳之島町総合食品加工センターのり館での作業を主に、観光地の清掃、観光地視察、どんどん祭りの設営・片づけなどを行いました。みのり館では、徳之島の豊かな自然に育まれた農産物を有効活用した特産加工品の商品開発を目指しているため、学生も新商品の試食、島の名産物を使用したジェラートやジュース作りを体験させて頂きました。



インターンシップ 《観光連盟》

3年生8名のうち3名の学生が、丸野清さんのもと観光連盟でお世話になりました。



【丸野さんとミーティング】

インターンシップ内容としては、徳之島物産株式会社でのお菓子作り、丸野さんにガイドして頂きながら観光地視察を行いました。ガイドブックを作成するうえで貴重な意見や、丸野さんのご紹介のもと、あらゆる分野の方々にお会いすることができ日々勉強の連続でした。また、ラジオ放送に出演させて頂き、私たちの活動を発信させて頂くなど観光連盟ならではの経験も多く貴重な体験になりました。



【カフェ寄る辺にて店主さんと島キャン生の方と】



徳之島 navi

取材等ご協力して下さいました皆様、ありがとうございました！



私たちは徳之島の魅力をガイドブックとして発信するため、調査・視察を兼ねて滞在しておりました。ガイドブックのコンセプトは「徳之島を宝に」私たちにとって徳之島での経験は、かけがえない宝物になりました。この想いと感じた魅力をガイドブックとして伝え、まだ徳之島の魅力に気づいていない人の心に響く、そんなガイドブックを作りたいと思います。

そして、訪れた人にとって、いつまでも心に残り続ける「宝物」の様な存在に徳之島がなるようなきっかけにガイドブックがなれたら光栄です。



一年生 《農業体験》



一週間おきに3組の班が「永吉ファーム」「奥山洋子様」「ふとり農園」に農業体験でお世話になりました。

初めての経験ばかりで毎日汗だくで頑張る、食の大切さ、大変さを学びました。この経験を通じて、あらためて食べ物のおりがたみを感じ、農家の人の想いに触れることができました。



伝統行事 《井之川の浜下り》

8月22日、井之川の浜下りに参加。踊りについていく事すら大変な私たちとは対照的に島民の方々の華やかな踊りと底なしの明るさがとても印象的でした。快く迎えてくれた皆様ありがとうございました。



《闘牛》



闘牛の練習試合の見学。徳之島に来て闘牛という文化を初めて知った私たちに、試合で見る闘牛の姿は息を飲むものでした。

大切に育てられた闘牛の姿は、アスリートそのものでした！



亀徳 ニンケ

町内の亀徳集落で8月16日、互いに水を掛け合い無病息災を願う恒例行事「ニンケ（ネンケ）」が行われ、地区内外から大勢の住民が詰めかけてにぎわいました。

今回は初の試みとして、県道の一部を通行止めにし、3カ所に水を貯めるプールを設置し実施。車の往来を気にする必要が無いこともあり、道路いっぱいに参加者の歓声が広がりました。

水掛け祭りの後半は、集落内外の青年団が出場し綱引きが行われ、選手たちは水を浴びながら奮闘。花徳青年団はおそろいのカッパ姿のコスチュームで盛り上げました。



総当たりで対戦した結果、亀徳小学校水泳部の女性保護者チーム「亀徳小水泳部女子」が優勝。子どもたちと一緒に大喜びしました。



手々 ムチタボリ

徳之島町の手々集落で8月16日、町指定無形民俗文化財「ムチタボリ」が開かれました。連日の雨のため、住民の家を回るのは取り止め、手々小中学校体育館での実施。扇子を手に白い布をまとった男性と浴衣姿の女性が、太鼓と三線に合わせて息のあった踊りを披露しました。

例年、お盆の8月15日に行なっているものの、大雨により16日に延期。それでも、天候の回復が難しいため、伝統を守る意味からも屋内での開催を決定しました。集落内外からも大勢の住民が集まり、



午後7時にスタート。通常は別々に回る大人と子どもたちが、2重の輪になって踊る「アンゴー踊り」を演じました。

井上章司区長は「(過去には)大雨で途中から体育館で行ったことはあるが、これも伝統行事を絶やさないため。継続することが大事」と話しました。





井之川 夏目踊り



浜下りを終えた住民は、午後11時頃から宝島、伊宝、佐渡の3地区に別れて集合。「あつたら七月」など男女掛け合いの歌を太鼓や指笛で盛り上げました。夜更けからの祭りにもかかわらず集落外からの大勢の観客が集まり、各家々の庭先で披露される情熱的な伝統行事を見物していました。途中雨に見舞われながらも朝10時頃まで、老若男女が輪になってにぎやかに踊り明かしました。



井之川集落で8月22日から翌23日の朝にかけて、県指定無形民俗文化財の「夏目踊り」が行われました。地元住民や帰省客にたくさんの観客も加わり、集落全戸を夜通し練り歩き、先祖の霊を慰め豊作を祈願しました。

町文化会館で8月29日、徳之島三町文化協会主催の「第25回徳之島民謡大会」が開催されました。島内から約600名の観客が集まり、島唄や新民謡、島口漫談や伝統芸能を見て聞いて楽しみました。徳之島三町から個人や団体が出場し、伝統芸能や島唄の演奏などを中心に、19の演目を披露。島唄や新民謡が演奏されると会場のあちこちから歌を口ずさむ声が聞こえ、伝統芸能の踊りでは感嘆した声が広がりました。島口漫談では、ユーモアあふれる話しぶりに、終始会場

徳之島民謡大会



が笑いに包まれました。開会式で町文化協会の幸野善治会長が「廃れゆく島口や島唄、民謡や郷土芸能を後輩に引き継いでいきたい」とあいさつしたように、若い世代への継承が問われる伝統文化。子ども達の登場に大人たちは息をのむように静かに出番を見守り、演奏や唄が終わると拍手喝采で子ども達の健闘を称えました。徳之島町からは、亀津中学校一年生の中元楓花さんと亀津小学校五年生の富里綾乃さんのペアが出演。「ヨイスリ節」を澄んだ歌声で歌い会場を魅了しました。





伝統の輪を囲んで

母間ちゅつきやい節夏まつり



母間新港多目的広場で8月19日、「第22回ちゅつきやい節夏まつり」が開催されました。集落内外からたくさんの人々が訪れ、盆踊りや舞台を観賞しました。

オーブニングでは、母間発祥「ちゅつきやい節」などの唄と三味線に合わせ、母間校区女性連が踊りを披露。大きな踊りの輪を囲むように大勢の観客が集まり、唄の音色や華やかな踊りの世界を味わいました。母間保育所の園児による元気なみこし、観客も一緒に踊る盆踊りなど様々な演目で、祭りは始終にぎやかな雰囲気が進みました。

念願のグッドウェイブで熱戦

サーフィン大会



山漁港で8月23日、「どんどん祭り第31回波乗り祭」(徳之島サーフィン連盟主催)が開催されました。大人から子供まで39名が、競技に奮闘しました。

8月6日に開催予定でしたが、良い波に恵まれず延期が続いた今大会。普段は穏やかな山漁港内は、台風15号の影響でうねりを伴う大きな波が押し寄せていました。やっと訪れたグッドウェイブに、サーファーたちは積極的に技を披露し、見る者を驚かせました。競技を間近で見ることが出来る桟橋にはたくさんの方々が集まり、大技に挑む選手に大きな声援を送りました。

花徳浜で熱戦!

ビーチバレー大会



花徳地区花徳浜で8月30日、「どんどんまつり第17回ビーチバレー大会」が開催されました。晴れ渡る夏空の下、22組のチームが優勝を目指して競いました。

選手たちは、暑い日差しに照りつけられながらも一生懸命に競技。コート内でのフラインプレイに、会場には歓声が響き渡りました。選手や応援が集まった観客は、潮風がそよぐ心地の良い海辺の雰囲気を楽しみながら、ビーチバレーを楽しみました。大会結果は以下の通りです。
1位…修三チャレンジ 2位…ちなボー 3位…F.M.C

町内へ広がる清掃の輪

道路愛護知事表彰



南区中堅会が「平成27年度道路愛護知事表彰」を受け、9月7日町長室で伝達式が行われました。

南区中堅会では、毎月第3日曜日に集落内の清掃活動を行っています。会の設立前から実行されているこの活動は、南区にとどまらず町全体のボランティア清掃活動へ広がりました。このことが、道路愛護に顕著な功績があったと高い評価を受けました。中堅会を代表して川野拓郎氏が「活動を始めた当初と比べ、ごみの量は減少している。清掃の必要がなくなることを目標に活動を継続していきたい」と話しました。



男子卓球…2位
男子バドミントン…2位
全空連空手…2位
剣道…3位
弓道…3位
相撲…3位
柔道…3位



優賞旗と賞状をたずさえて 第56回大島地区大会入賞報告

7月に開催された「第69回鹿児島県体育大会第56回大島地区大会」において入賞した各団体が、8月21日役場町長室を訪問し、高岡秀規町長に大会の結果を報告しました。
徳之島町の入賞種目は以下の通りです。
(種目・成績)
女子バドミントン…1位
テニス…2位



地域の安心を支えるために ～日本赤十字社から感謝状～



役場町長室で8月21日、高岡秀規町長から町内4社へ「日本赤十字社資功労による支部長感謝状」が伝達されました。今回は、東天城クリニック、徳之島町通信特機、紀ノ国屋薬局、亀津カーシティが感謝状を受けました。

記録的大雨による被害のために ～建設業協会より災害義援金～



8月19日、徳之島建設業協会から徳之島町へ豪雨災害義援金の寄贈がありました。役場町長室で、同協会の酒匂源宝会長から高岡秀規町長へ義援金の30万円が手渡されました。

**平成27年度
一般コミュニティ
助成事業**

新村集落、下久志集落に机やイスなどが整備されました

「平成27年度の自治宝くじ助成事業」として、新村集落・下久志集落が「一般コミュニティ事業」の対象となり、机やイス、TVやクーラー、カラオケセット等が整備されました。

これは、一般財団法人自治総合センターが宝くじの普及広報活動の一環として、住民が行うコミュニティ活動の促進に助成を行っているものです。今後2団体ともに、コミュニティ活動の推進や各種行事等に有効活用し地域の活性化に役立てる予定です。

〈新村集落〉
〈下久志集落〉




問 町教育委員会 社会教育課

☎ 82-2904

イベント

10/15
～
11/14
までの
行事予定

■10月14日

町小学校陸上記録会

(町総合運動公園)

■10月17日 9時～

徳之島地区

高齢者スポーツ大会

(町総合運動公園)

■10月31日 13時～

第30回国民文化祭2015

民謡・民舞フェスタ

inとくのしま

(町文化会館)

■11月4日 14時～

町中学校弁論・英語暗唱大会

(町文化会館)

■11月5日～8日

猫のTNR事業

どろぶつ基金・徳之島三町共催

(天城町農業センター)

■11月7日

亀津中学校落成式

※日程等は変更する場合があります。詳しくは、各関係機関にご確認ください。

収納

お早めの納付・相談をお願い致します
滞納処分による搜索を強化します

徳之島町では、自主財源の確保・税負担の公平性を観点に、各種税金の滞納者に対して法に基づき滞納処分(差押)を行っています。

今年度は、預貯金、生命保険、不動産の差押に加え、滞納者宅又は事務所等の搜索を行い、現金、貴金属、家具、大型家電、自動車などの差押を強化します。搜索により差押えられた財産は、インターネット公売や公売会などで売却し、滞納している税金に充当します。税金が滞納となっている方は、お早めに納付・相談されるようお願い致します。

問 町収納対策課 ☎82-11111 (内線172)

相談

誰でも安心して法律相談を
弁護士相談所の開設について

相談は無料ですが、事前の申し込みが必要です。相談ご希望の方は**10月9日(金曜日)**までに、下記お問い合わせ先にお申し込みください。

■開設日 平成27年10月19日(月) 12時～
■場所 町生涯学習センター 3階工作室

問 町企画課 ☎82-11111 (内線222)

農業振興

事業主体を募集します
徳之島町地域資源活用事業(向春草)

徳之島を含む南西諸島に自生し、機能性を有する作物として、今後の生産拡大等が期待されている向春草(アマミシマアザミ)による農業振興を図るため、向春草の種苗生産をする事業主体を募集します。概要については、以下の通りです。

1. 事業内容

徳之島町内の農家への頒布等を目的に、現在、自生又は栽培している向春草から種子を取り出し、育苗します。

2. 募集期間

平成27年10月末まで募集を行い、11月上旬に事業主体を決定します。

その他詳細については、農林水産課までお問い合わせ下さい。

問 町農林水産課 ☎82-11111 (内線242・243)

相談

お気軽にご相談を！
行政相談所を開設します！

10月19日(月)から25日(日)までの一週間は、行政相談週間となっており、全国的に各種行事が行われます。

この一環として、本町では行政相談委員の東郷勇さんが、行政相談所を開設します。

国などの行政機関の仕事に対する要望・問い合わせなど、何でもお気軽にご相談ください。

相談は無料で、秘密は守られます。

行政相談所

【日時・場所】10月22日(木)
○10時から12時 花徳支所
○14時から16時 町役場(一階会議室)

問 町行政相談委員 東郷勇 ☎090-9791-9194



商工

徳之島町商工会より

プレミアム付商品券販売のお知らせ

町内の商品券取扱店でご利用いただける「とくのしま町商工会プレミアム付商品券」(販売総数3,500セット)の販売を、11月10日(火)より開始します。(完売次第終了)

※一世帯につき、5セット(5万円)まで購入できます。

※商品券の転売・代理購入はできません。

問 町商工会

☎ 82-1409

町地域営業課

☎ 83-4111

完売次第販売終了!!

11月10日(火)販売開始!!

10,000円で12,000円分の商品券

※商品券取扱店のポスターが貼ってあるお店で使えます!!

販売総数 3,500セット

販売場所

11/10 徳之島町文化会館

(火)

〔販売時間〕 午前10時～午後3時

※10日の販売は2,500セットを上限とさせていただきます。

11/11 町役場花徳支所

(水)

〔販売時間〕 午前10時～午後3時

※11日の販売は1,000セットを上限とさせていただきます。

11/12 徳之島町商工会館

以降

〔販売時間〕 平日午前10時～午後5時

※12日以降の販売は完売の為、終了している場合がありますのでご了承ください。

注意事項

※1世帯につき5セット(50,000円)まで購入できます。

※商品券は転売はできません。

※商品券の代理購入はできません。

使用期限

平成28年1月31日(日)まで

お問合せはこちら⇒徳之島町商工会 ☎82-1409

土地利用

国土計画法の概要をQ&A方式で見てください
10月は土地月間です

国土利用法に基づき、一定面積以上の土地について、土地に関する権利の移転または設定する契約(土地売買の契約)をした場合に、届け出が必要です。

Q1 国土利用法の届け出制とはなんですか?

A 乱開発や無秩序な土地利用を防止するために、大規模な土地取引について届け出制を設けています。土地取引という早期の段階から、適正な土地利用がなされるようチェックすることにより、快適な生活環境や暮らしやすい地域づくりを推進しています。

Q2 届け出に必要な土地取引について教えてください。

A 土地取引において、届け出が必要となる対象面積は次のとおりです。

●都市計画区域(徳之島町では、亀津・亀徳の一部)5000㎡以上

●都市計画区域以外の区域10000㎡以上

Q3 誰がどのように届け出を行えばよいですか?

A 届け出者は、土地の取得者(買主)です。届け出は、契約(予約を含む)を締結した日から起算して2週間以内(契約締結日を含みます)に、土地の所在する市区町村の窓口(徳之島町役場企画課)へ、土地の利用目的などを届けてください。

Q4 届け出をしないとどうなりますか?

A 法律で罰せられることがあります。

問

鹿児島県企画部地域政策課土地対策係

☎ 099-286-2438

町企画課

☎ 82-1111 (内線221)



介護

事業者を募集します

地域密着型サービスの整備・運営事業

徳之島町では「第6期徳之島町高齢者福祉計画・介護保険事業計画（平成27年度～29年度）」において、平成28年度に地域密着型サービス（小規模多機能型居宅介護）と認知症高齢者グループホームの整備を予定していることから、それぞれの整備運営事業者を募集します。

◆募集要件等

1. 募集する施設

(1) 地域密着型サービス事業所（小規模多機能型居宅介護）
新設・（1箇所）定員25人（介護予防も含む）

(2) 認知症高齢者グループホーム
新設・（1箇所）9床

2. 整備年度

・平成28年度中に整備を完了し、開設すること。

3. 応募資格

・法人格を有し、応募申請時点で鹿児島県内にその主たる事務所が所在すること。

◆スケジュール

1. 募集期間

・平成27年10月5日（月）～平成27年12月25日（金）午後5時15分まで

2. 説明及び募集要領の配布等

・日時：平成27年10月5日（月）

・平成27年12月18日（金）まで
場所：徳之島町役場介護福祉課内
3. 選定結果
・平成28年1月末に文書で通知します。

◆提出書類

提出書類の詳細については、募集要領一覧表をご覧ください。

募集要領については、町

ホームページ（<http://www.tokunoshima-town.org/>

kaigo.fukushika.kurashi/fukushi/2015bosyuyoroy.html）もつは、介護福祉課窓

口でご覧になれます。

問 町介護福祉課

☎ 82—1111

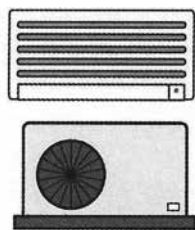
(内線131)

環境

リサイクルが義務づけられています
家電リサイクル海上輸送費助成事業について

徳之島3町では、一般財団法人家電製品協会が実施する離島対策事業により、家電製品をリサイクルする際にかかる海上輸送費の一部が助成されています。各品目の助成金額は左記のとおりです。

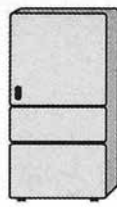
家電の種類	助成額
エアコン	790 円
テレビ	620 円
冷蔵庫・冷凍庫	1,610 円
洗濯機・乾燥機	960 円



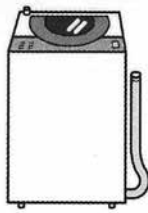
エアコン



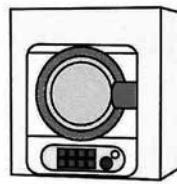
テレビ



冷蔵庫



洗濯機



衣類乾燥機

上記に記載した家電4品目は、法律でリサイクルが義務付けられています。買い替えや転居等で不要になった家電は、必ず最寄りの家電販売店に引き取ってもらってください。

インターネット等で購入した義務外品（引き取りを依頼する店で購入したものではない）も販売店で引き取ります。もし不燃ごみとして出しても町は回収しません。

問 町住民生活課 ☎ 82—1111 (内線121)

徳之島のB型肝炎患者の

皆さんへ

弁護団による無料相談会を
開催します。

■日時 平成27年10月24日(土)

午後1時30分～午後5時

■会場 徳之島町 生涯学習セン
ター(亀津2918番地)

集団予防接種によって感染した
B型肝炎ウイルス患者・ご遺族に
国から給付金が支給されます。

国に給付金の支給を約束させた
弁護団が相談に応じます。給付金、
医療費助成などB型肝炎に関する
ことを気軽に相談下さい。

ご予約の方を優先します。まず
は下記にお電話ご予約下さい。

問 全国B型肝炎訴訟

鹿児島県弁護団

☎099-247-3531

(鹿児島市) 向総合法律事務所
弁護士向和典

☎0997-54-5588

(奄美市) 末広町法律事務所 弁
護士鈴木穂人

よりそいホットライン

24時間年中無休電話相談

どんなひとの、どんな悩みにもより
そって、一緒に解決する方法を探します。
生活、仕事、住居、自殺念慮、心、家庭、
お金、病気、障がい、犯罪、性、DV、
性暴力、子ども、法律・法的手続き、
行政・その他の諸手続き、教育、人
間関係、外国籍、被災地・原発、そ
の他

よりそいホットライン

☎0120-279-338

(フリーダイヤル つなぐ ささえる)
音声ガイダンスが流れます。相談したい
ことを選んでください。

1 暮らしの中で困っていること、気持ち
や悩みを聞いて欲しい方

2 外国語による相談

3 性暴力、ドメスティックバイオレンス
など女性の相談

4 性別や同性愛に関わる相談

5 自殺を考えるほど思い悩んでいる方

8 被災者の方で困っている方

24時間 通話料無料

携帯電話(PHS)、公衆電話からもつ
ながります。

看護職の再就業

支援セミナー

ブランクがあり再就業に不安をお持ち
の看護職の方が、無理なく復職してい
ただけるよう、再就業のためのセミナーを
開催します。

■日程

①講義 平成27年11月10日(火)

11日(水)

②実習 平成27年11月16日(月)～20日(金)
の間の1日(実習施設は選べます)

■会場 奄美A i A i広場(観光交流セ
ンター)

■受講資格 現在就業していない、また
は再就業一年未満の看護職

(看護師・准看護師・保健師・助産師)

■受講料 無料(ただし資料代など諸経
費として二千元)

■申込期間 平成27年9月14日(月)

10月20日(火)

■その他 講義日のみ託児を実施します。

ご希望の方は事前にお申し出ください。

問 鹿児島県看護協会

鹿児島県ナースセンター

〒890-0064

鹿児島市鴨池新町21-5

☎099-256-8025

E-mail: kagoshima@nurse-center.net

10月1日～7日は、

「公正証書週間」です

【遺言や各種契約書は公正証
書で作成しましょう。】

近年、遺産相続をめぐる
争いや、金銭、老後の財産
管理をめぐるトラブルが増
加しています。遺言や養育
費の支払、金銭消費貸借、
土地・建物の賃貸借契約、
任意後見契約など、遺言や
大切な各種契約を、公正証
書で作成することによって、
これらの紛争を未然に防止
し、あなたの財産や権利を
守ることができます。

名瀬公正人役場では、上
記公正証書の平日(月曜～
金曜)は、午後7時まで相
談時間を延長します。相談
は無料です。

当役場での相談を希望す
る方は、電話での予約をお
願います。また、電話で
の相談も受け付けます。

問 名瀬公正人役場

奄美市名瀬幸町12番22号

☎0997-52-2661

健康トピックス

秋の味覚といえは…

サンマ!?



秋といえば、食欲の秋・読書の秋・スポーツの秋・芸術の秋などといいますが、食欲の秋といって思いつくものは何でしょうか？サンマ、きのこ、栗、柿に秋蕎麦！一年中、食べている蕎麦ですが、秋に収穫される秋蕎麦は美味しいといわれています。

まず蕎麦には、米やうどんに比べものにならない位、良質なたんぱく質が豊富に含まれています。体内で作られない必須アミノ酸が多いのも特徴です。また食物繊維や疲労回復に役立つビタミンB1、皮膚や粘膜を健康にするビタミンB2が多く、老化防止に役立つビタミンE、毛細血管機能を強化するルチン（美肌効果や抗酸化作用）を含んでいます。蕎麦の後の蕎麦湯にも注目。蕎麦に含まれる植物性のたんぱく質は水に溶けやすく、その半分以上が汁に流れでてしまいます。美味しい蕎麦食の後は蕎麦湯で健康を。

ざる蕎麦・もり蕎麦・かけ蕎麦だけでなく、具の多いものや魚介・野菜の天ぷら等と食べると、栄養のバランスがよくなります。

日本には四季折々、旬の食べものが沢山あります。

旬のものを食べることで季節を感じたり、美的感覚も養いたいものですね。



秋バテしていませんか!?

「秋バテ」という言葉をご存知でしょうか。夏バテの不調が秋まで続いて、深刻化する状態を秋バテと言います。夏の暑さも落ち着く秋の夜長は、眠りやすい時期と思われるがちですが、実は睡眠トラブルが増える時期です。また、日照時間の変化に伴い、体のリズムが狂いがちになります。

＜秋バテの要因＞

- ☆熱帯夜続きの慢性的な睡眠不足・疲労蓄積
- ☆室内と室外の温度差で不調・食欲減退と栄養不足

＜睡眠に関する秋バテ解消方法＞

- ・寝る前に、パソコンやスマホなどの画面を見ない
- ⇒パソコンやスマホから発生するブルーライトは、目が疲れるだけでなく、覚醒作用がある為、睡眠を妨げます。

特に、布団に入ってから目の近くでスマホを閲覧すると、途中で目が醒めやすくなり、翌日の活動に影響が生じるので避けるようにしましょう。

- ・アロマなど好きな香りで眠る前にリラックス
- ⇒秋の夜風を浴びながら、好きなアロマの香りでリラックスしながら眠りにつきましょう。眠ることが楽しくなるような習慣づけも大切です。
- ・適度な運動を

⇒秋は気候もよく、運動するには最適な時期です。眠る前の激しい運動は避けるべきですが、眠る数時間前までに、軽いストレッチ体操などをすると、質のよい眠りにつながります。

日本人の5人に1人は、何らかの睡眠問題を抱えていると言われており、生活習慣病のひとつと考えられています。毎日の疲れを軽く考えて放置していると、やがては心身に不調をきたすことにつながります。健康を維持するために食事や運動に気をつけるのと同じように、睡眠にも気をつけて、質の高い眠りを得られるように見直してみませんか。



10月の歯科相談日・母子手帳交付日

10月15日（木）；保健センターにて
母子手帳交付受付時間；13：30～
歯科相談受付時間；14：00～14：30
歯科相談対象；妊婦さん・幼児・一般の方、
3か月以上歯科健診・フッ化物
を受けていないお子さん



●○マタニティクラスのご案内●○

- ・妊娠中の心と体の付き合い方
- ・赤ちゃんの栄養と食事
- ・赤ちゃんのむし歯予防はお母さんから

日時：10月19日（月） 10：00～11：30

場所：徳之島町保健センター

＊ご参加の場合はご予約よろしくお願いします。

徳之島町保健センター TEL：83-3121



わきや 亀徳小学校

もともと、亀津小学校の分校としてスタートした亀徳小学校。そのため、校章は亀津小学校と似ています。亀の甲羅をモチーフに考案されました。

また、甲羅の部分には、人が手をつなぐようにデザインされ、みんなで仲良く過ごしてほしいと願いが込められています。

わきや校章

人が手をつないでいるということは、初めて知りました。私たちも学校で仲良くしていきたいです。そのためにもあいさつ運動など様々な活動を盛んにしていきたいと思います。



わきや校歌



亀徳は、緑がたくさんあり、秋津川など美しい自然があります。

歌詞の中にも、自然がたくさんあり、自然を大事にしてほしいという思いが込められていると思いました。

亀徳小学校校歌

作詞・作曲 西山 清良

- 1 緑したたる 島かげに
うつすほかげも 美しく
すみてにござぬ 秋津川
さかえも古き 港町
- 2 白いさんごの 島かげに
心の玉も うるわしく
われらみがかん 学びやの
まどに希望の 日がさした
- 3 太平洋の 生をうけ
文化のはなも かぐわしく
われら育たん とこしえに
平和の春を たたえつつ

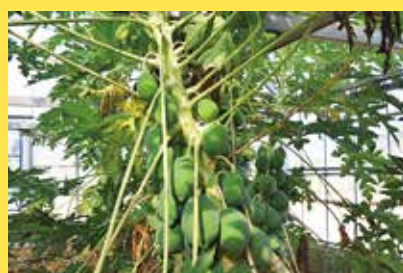
編集委員

校歌や校章に、色々な思いが込められていることがわかりました。伝統を受け継ぎ明るい未来を切りひらく秋津っ子を目指していきたいと思っています。



- 02 世界自然遺産登録への歩み
- 04 平成 26 年度決算のあらまし
- 06 健全化判断比率・資金不足比率の公表
- 07 元気な集落（母間）
- 08 武蔵野大学インターシップ体験記
- 10 町の話題
- 13 町のきばいむん
- 14 町からのお知らせ
- 18 健康トピックス
- 19 学校紹介（亀徳小学校）／
題字紹介／目次
- 20 戸籍の窓／シマの宴案内

表紙写真



あたらしい農業の形として導入されたビニールハウスでのパパイア栽培。10月に植え付けした苗木は健やかに育ち、たわわに果実を実らせていました。今夏7月より、初出荷が始まっています。

今月のとくのしま



福嶺 幹太さん（亀津中学校1年生）

小学校1年生から続けている習字。段が上がることやだんだん上達していくことが楽しみです。5 段への昇段を目指してこれからも続けていきます。

中学生になり、校区が広がり友達もたくさん増えた幹太さん。中学校生活は、大勢の友人と遊ぶことが何よりも楽しいそう。

部活と勉強の両立を目標に、中学校生活を頑張っていきます。

第30回国民文化祭かごしま 2015



情熱が文化に変わる!!

～シマの宴～

「民謡・民舞フェスタ in とくのしま」前夜祭

「民謡・民舞フェスタ in とくのしま」が、10月31日（土）町文化会館にて開催されます。県外からも多くの出演者が参加されることから、「おもてなし・文化交流・郷土芸能の振興・北部地域の活性化」などを目的として、その前夜祭を下記の日程にて行いますので、住民の皆様のご参加をお待ちしております。

【町内参加予定団体】

- ・手々（ムチタボリ）・花徳（千人踊り）・亀津中区（浜踊り）・諸田（鍬踊り）
- ・山（チクテングワ）・母間校区（田植踊り ほか）・その他 島唄など

■日時 平成27年10月30日（金）

午後6時からオープニング

■場所 母間新港 特設会場

■内容 郷土芸能（各集落）・島唄・花火・屋台

【お問い合わせ】

役場花徳支所 ☎ 84-0048

役場社会教育課 ☎ 82-2904

徳之島愛ランド
クリーンセンターの
定休日のお知らせ

10月12日（月）は、

徳之島愛ランドクリーン
センターの定休日と
なっています。

月曜日は、ゴミの持
ち込み及び収集ができ
ませんので、ゴミを出
したり、持ち込んだり
しないようにお願いい
たします。

また、月曜日がゴミ
の収集日になっている
地区の方々につきまし
ては、翌日の10月13日
（火）にゴミを出して
くださいますようお願い
いたします。

問 町住民生活課

☎ 82-11111
（内線121）

戸籍の窓

◆ご結婚おめでとう

松山 卓矢 井之川
松 亜由美 下久志

坂井 宗久 手々
磯村留美子 手々



◆こんにちは赤ちゃん

出生児 保護者 住所

西田 来汰朗 (明雄 美作) 亀津

林 佑磨 (由佳 梨樹) 亀津

岸田 杏子 (明子 聡子) 下久志

兼光 舞 (美穂 穂作) 母間

岡村 心惺 (勝奈 己奈) 母間

平山 碧一 (良一 あすか) 亀津

泰良 空聖 (幸子 利恵子) 亀津

重原 優利 (優香 江利香) 亀津

幸 言美 (幸秀 代) 亀津

◆謹んでご冥福を

お祈り申し上げます

氏名 年齢 住所

前 弘子 79 亀津

濱崎 昭 62 亀津

水野 修 81 諸田

榎元 ちヨ子 73 亀津

福田 喜和道 98 亀津

政田 喜佐一 68 亀津

松山 ハル 88 亀津

岡野 フミ子 83 母間

高崎 秀男 86 亀津

永吉 祐建 78 亀津

※8月届出分のうち、広報誌に掲載の方のみ掲載しています。

徳之島町の現勢

面積	104.92 km ²
人口	11,387 人
男	5,575 人
女	5,812 人
世帯数	5,178 戸
平成27年9月1日現在	